

# 参加する科学 — 地球温暖化に挑む —



東北大学大学院 生命科学研究科  
特任助教

**大久保 智司** 先生  
Ohkubo Satoshi

## 会場

県立広島大学庄原キャンパス  
2号館1階大講義室

## - 講師経歴 -

1980年香川県出身。

京都大学総合人間学部卒、同大学院人間・環境学研究科博士後期課程単位取得退学。博士（人間・環境学）。

【お申込方法】右記のQRコードからアクセスしてお申込ください。

[https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/\\_bioresourcesciencesf/gakujyutsu20241027.html](https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/_bioresourcesciencesf/gakujyutsu20241027.html)



**2024.10.27.** 日  
10:00~11:30

お問い合わせ

県立広島大学庄原地域連携センター

総務課 ☎0824-74-1000

Email : [gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp](mailto:gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp)

参加費

**無料**

どなたでも  
ご参加できます



---

わたしたちと一緒に「科学」をやりませんか？

大学や研究機関で働く職業研究者だけでなく誰でも参加することのできる科学研究、それをシチズンサイエンス（市民科学）といいます。私たちが現在おこなっている「地球冷却微生物を探せ」は、地球温暖化を止めることを目的としたシチズンサイエンスプロジェクトです。温室効果ガスの一種である一酸化二窒素（ $N_2O$ ）を減らせる微生物を探すため、日本中の人々に土壌を使った実験をしてもらっています。このプロジェクトの内容と、皆さんの実験を通してわかってきたことをご紹介します。

---

#### 論文など

- 大久保智司「地球冷却微生物を探せ—シチズンサイエンスの挑戦」  
実験医学 2024年6月号
- 大久保智司「市民科学で地球温暖化を抑える— $N_2O$ 消去微生物の探索」  
科学 2024年2月号
- 大久保智司、青木裕一、戸田聡一郎、加藤広海  
「市民参加型研究プロジェクト「地球冷却微生物を探せ」の現状と展望」  
化学と生物, Vol.61 No.5 pp.210-213
- 大久保智司、青木裕一  
「土壌由来の温室効果ガス削減に向けた市民科学による微生物探索」  
土と微生物, Vol.77 No.1 pp.34-39

講演後、  
キャンパス内で  
土の採取体験を行います。  
興味のある方は、  
お気軽にご参加ください。

※希望者多数の場合は先着にて締め切ります。  
申込フォームで参加希望を選択してください。

